

【ぼうっとする】……鈴木

長い10連休が明けました。皆さんどう過ごされましたか？

最近特に、自動車事故で若い命が奪われる痛ましいニュースが頻発しております。先日、交差点で待機中の園児が被害にあってしまいました。悲しくて仕方ありません。事故後、加害者は前をよく見ていなかったとか、ぼうっと運転していたと証言しています。安全な車を、一転して凶器に変わる運転をしているのです、本来あってはならないことである。そして高齢者の事故もまた増えております、なぜ、このような悲惨な事故が減らないのか、疑問である。クルマの安全技術をもっと進化させるべきだという声があるが、それよりもまずは危険運転の厳罰化と、高齢者など危ないドライバーの規制も本格的に検討すべきではないか、など早急に改革をやるべきなのです。毎回、悲しいニュースを見たくありません。

人間は、ほかの動物とは違い、賢い頭脳と自由を持っています。素晴らしい宝を手にもかかわらず、活用しないままぼうっと運転をしたり、ぼうっと生きているのは、人としてあり得ないことだと思います。

私も、気を引き締めて今まで以上に慎重に、かつ安全運転に充分心がけていきたいと思えます。どうぞ運転なさる方は、改めて安全運転を心がけてくださいませ。

皇居 5月3日



皇居 5月4日



一般参賀

5月3日と4日、皇居へ赴きました。4日は一般参賀の日。万歳三唱に加わろうと楽しみに訪れたのに14万人の参拝者に圧倒され、遥か遠くから皇居を眺めたに過ぎませんでした。令和万歳（ウソ）。



☆シリーズ 常識の税務会計 その170

「消費税増税延期はあるの」

安倍晋三首相の側近の1人として知られる自民党の萩生田光一幹事長代行は、インターネット番組で、10月に予定している消費税増税について「この先は危ないと見えてきたら、崖に向かってみんなを連れていくわけにはいかない」と述べ、増税延期の可能性に言及しました。

これに対し、安倍首相や菅義偉官房長官は、リーマン・ショック級の出来事が起こらない限り「政府の方針に変わりはない」と強調しています。

増税はやりにくい状況にあります。まず、景気が落ち込んできています。物価はどんどん上がっています。イラン情勢から、ガソリンの値上げも必死です。夏には参院選があります。その前に衆院も解散し、同日選に打って出る口実に増税延期が使われる可能性があります。野党はこぞって消費税増税に反対しています。その結果、増税延期が計られる。生活の苦しい市民にとって延期は喜ばしいと言えます。でも、まさか延期は幾ら何でもないでしょう。

<事務所の植栽>

モッコウバラ



スズラン

今年の格言

「何も考えずにするのが作業、頭を使ってするのが仕事」